

KYの考え方と進め方

ちゃんとやれば！朝5分のKYで安全作業の感性爆上がり



そうしたとき、
荷が傾いて、
手を挟む事が
考えられます！

2025年1月

デンソー安全衛生協議会

野々山好一

全国の現場でKYを実施

しているけど・・・

KYってどういう仕組み？

なんでやるの？

どういう効果があるの？

実際の進め方はどうするの？

なんとなくマンネリ化してるんだけど？

この疑問に少しお答えします！

KYは身近な安全管理で最後の砦

1) KYは単独の安全対策ではなく、一連の安全管理の中で**現場直結**の安全対策

【デンソー版】
作業指示書・始業前KYM記録表

工事日	平成 年 月 日	元請・元請会社
工事名		施
作業人員	名	作

工事責任者から
工事計画資料提示

No	作業内容(手順)	計画時間					作業者名	危険要因は○(重点◎)							
		8	10	12	14	16		18	20	墜転落	感電	挟まれ	酸欠	火災	その他
1															
2															
3															
8															
9															
10															

作業指示

作業前日までに作成
安全施工計画書の計画に則した作業内容で
当日の作業指示書を作成し各自に指示をする

・安全施工計画書
・リスクアセスメント
を反映して
作業指示書作成

KYM	危険のポイント(〜)となる	私達はこうする	健康・KYM確認了者チェック(フルネーム)		パトロール・工責・作責記入欄 (作業配慮事項・パトロール等のコメントetc)
			氏名	健康確認	
1					

KY

各自の作業に潜んでいる
危険について
みんなで考えよう!

絞り込んだ危険に対して
どういう行動を取るか
みんなで考えよう!

最後の砦

5段階
TBM

5段階TBM実施記録	1段階	2段階	3段階	4段階	5段階
実施時間					
実施者名					

作業経過に応じた対応
時々刻々と変化する現場の情報を確認する

火気使用の場合	
使用予定	時 分 ~ 時 分
監視人(必須)	
30分後確認者	

まず最初は具体的な作業指示

1) **5W1H**で指示することでムリ・ムダ・ムラを排除でき安全で効率的作業が可能

【作業指示書の5W1H構成】

作業指示書・始業前KYM記録表

作業責任者が事前に作成する

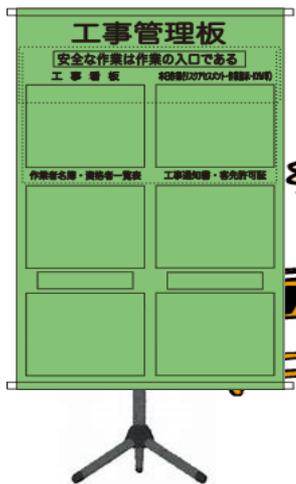
作業指示書・始業前KYM記録表		工事日		元請・元方会社											
		年 月 日													
		工事場所		施工会社											
		工事名		作業責任者											
No	作業内容(手順)	計 画 時 間						作業者名	危険要因は○(重点◎)						リスクアセスメントを織り込んだ急所・ポイント 急所・ポイントとは具体的に()の措置をする等の事項をい
		8	10	12	14	16	18		20	墜転落	感電	挟まれ	酸欠	火災	
1															
2															
3	何を(what)														
4															
5															
6															
7	どこで(where)														
8															
9															
10															

なぜ(why)

誰が(who)

(重要)
どの様に(how)
①安全施工計画書
②リスクアセスメント記録表
上記資料で工事責任者から指定された施工方法で指示する
(自己流の施工は災害のもと)

2) 作業指示が具体的でない『何が・どのように』危険なのかイメージできない



鈴木さんは (固有名詞) 9~12時までに (いつまでに) A区画の鉄筋を溶接 (どの仕事をどこまで) してください。その際、遮光面と特に防塵マスクを忘れずに着用してください。また、配筋でつまづかないよう歩行路は足場板を敷いてください。(リスクを踏まえた対策を指示)

KYはチームで、わいがやで！

1)KYはブレインストーミングで柔らかな思考力をフル稼働して実施する



考えの押し付けやルールの読み直し、定型文の羅列では3日で飽きてしまう！
マンネリ化の最大原因は “基本がわかっていない” から…

KYの基本は4ラウンド法

1) 危険をたくさん出して絞り込む、対策もたくさん出して効果的なものを絞り込む

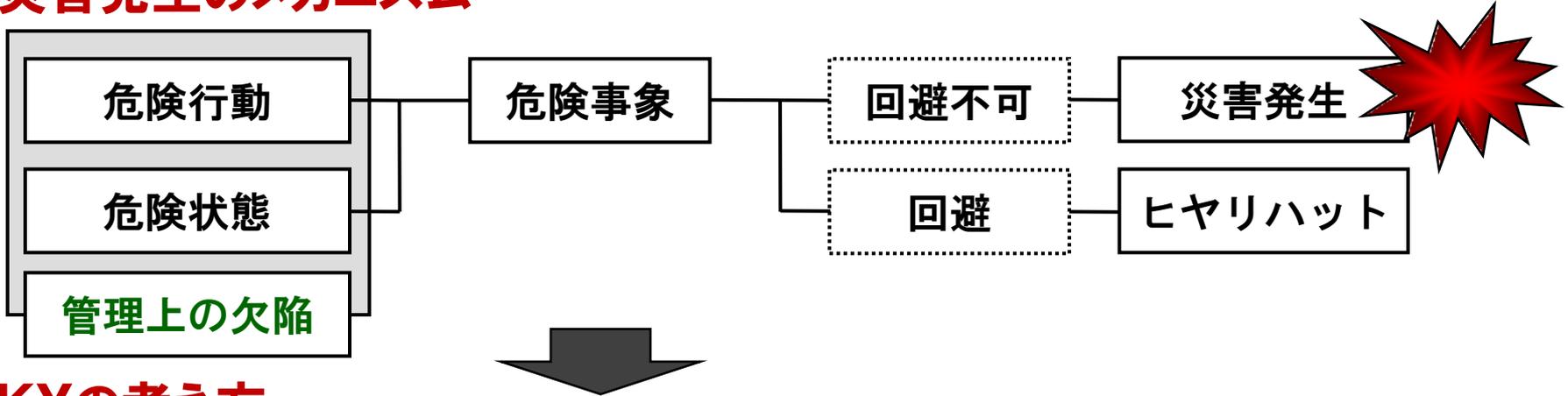
ラウンド	説明	
1ラウンド	どんな危険があるのか、潜んでいるのか	隠れた危険をたくさん出す
2ラウンド	重要な危険の絞り込み「これが危険のポイントだ」	ケガの可能性と重要性で絞り込む
3ラウンド	対策の検討・樹立「あなたならどうする」	具体的対策をたくさん出す
4ラウンド	行動目標の設定「わたしたちはこうする」	最も効果的なものを絞り込む

行動目標は『場面の特定』がポイントです。『この危険な場面では』 私たちはこうすると特定します。そこが**指差し呼称の場面**でもあります。スローガンにならない様に注意！

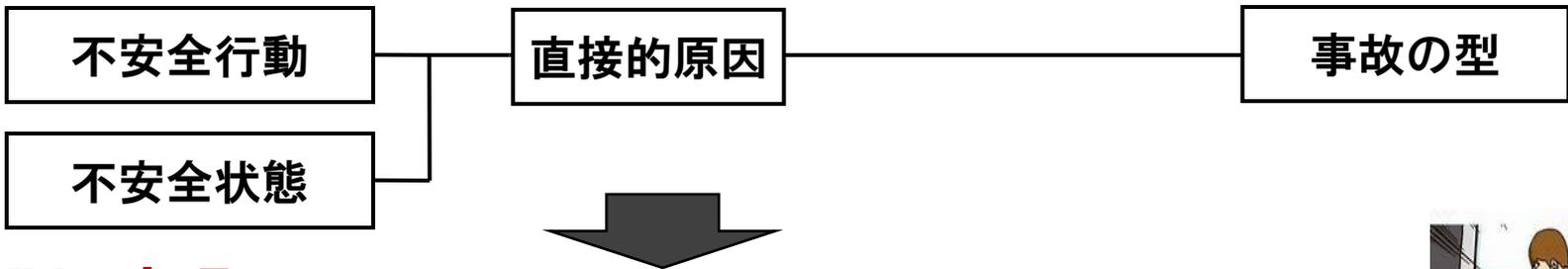
第1ラウンドは、状態・行動・事故の型

1) KYで最も重要な項目は第1ラウンドの『危険のとりえ方』です。

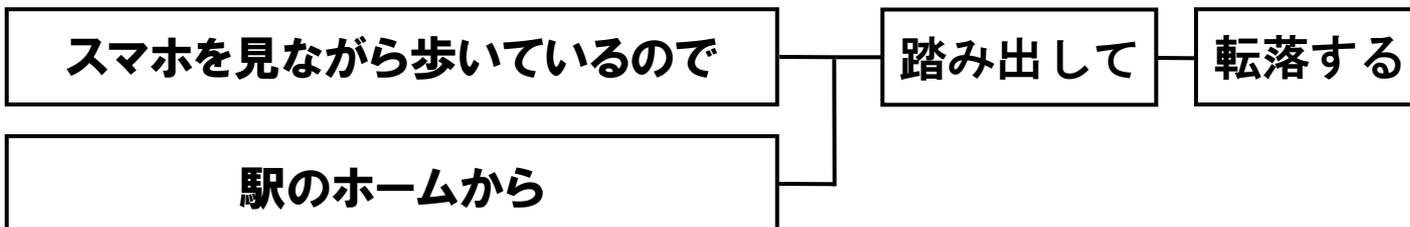
災害発生メカニズム



KYの考え方



KYの表現(危険の様子)



第1ラウンドの基本構文…是非覚えたい

1) 第1ラウンドの基本構文代表例は以下のとおりです。

～ **なので、** ～ **したとき** ～ **になる**
(不安全な状態) **なので、** (不安全な行動) **したとき** (事故の型) **になる**

2) 抽象的・否定的な表現は避け、より具体的で肯定的な表現で危険を捉える

姿勢が**悪いので!** (抽象的)



前かがみで腰を曲げているので

保護メガネをしていないので!
(否定的)



目を近づけて覗き込んでいるので



手元を**注意していないので**

- ・注意 (抽象的)
- ・していないので (否定的)



- ・手を突っ込んで
- ・力まかせに引っ張っているので

【危険のとらえ方】

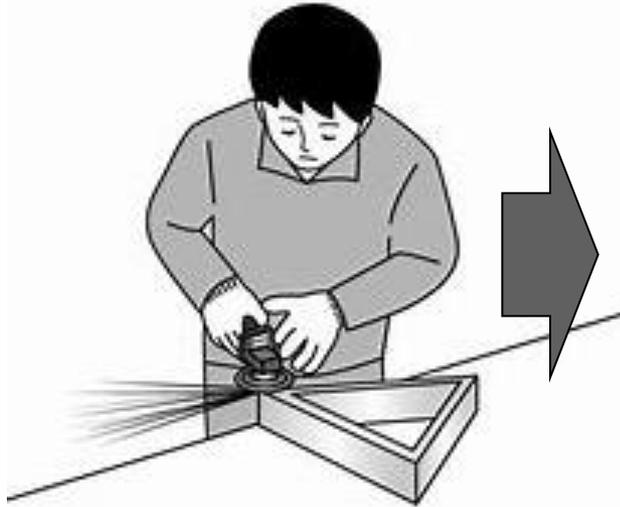
頭の中に浮かんだイメージをそのまま言葉にしよう!

否定文の多くは**対策の裏返し**や**ルールの読み直し**になっている。

(手袋無しで手を切る→手袋着用 (裏返し)) (安全带無しで転落→安全带フック掛け (ルールの読み直し))

より良い第1ラウンドの考え方

1)KYはルール違反や手順無視の作業に対する指摘や指導ではありません。



部品の研磨作業

ルール(法)違反

- ①保護メガネをしていない
- ②防塵マスクをしていない
- ③ヘルメットを着用していない
- ④軍手をはめて回転工具を使用している
- ⑤手順はヤスリ掛けなのにグラインダーで削っている

上記のようなルール（法）違反や手順書以外の勝手な作業行動に対しては、KY以前に管理・監督者が作業管理や現場での指導で是正する（KY以前の問題）

2)KYの前提はルールどおり、手順書どおりの作業に隠れている危険を探すこと

隠れた危険？…(ヒューマンエラー)

- ①部品のバリで手を切る
- ②回転で友回りした部品が体に当たる
- ③磨きあとを触って摩擦熱でヤケドする
- ④油で手が滑り部品を落として足に当たる
- ⑤グラインダーでスカを食って手首を痛める
- ⑥部品の尖った角で手を刺す 等々

第2ラウンドは緊急性・重大性で評価

1) 第2ラウンドは多く出た危険の中で、災害の緊急性(可能性)と重大性で絞込む

【状況】

台車に積んだ荷を取ろうとしている



1. 前かがみで、重い荷を勢いよく持ち上げようとして腰を痛める
2. 台車に足を掛けて、荷を持ち上げようと踏ん張ったとき、台車が前に動いて大股開きになり転倒する
3. 台車の奥に積んである荷を取ろうとして、前かがみになったとき、よろけて台車の取っ手に頭をぶつける
4. 両手で挟んで重い荷を持ち上げたとき、手が滑って、落ちた荷が足に当たる
5. 荷を持ち上げようと、荷台と荷の間に強く指をねじ込ませたとき、爪を剥ぐ

第1ラウンドで5つ提案された危険について、第2ラウンドではちよくちよく有りそうで、また、ケガが大きそうな2項目目を◎で選択している。尚、第2ラウンドでの絞り込みはメンバーが合意して納得した項目を選択することが重要である。

第3ラウンドは実効性ある対策を出す

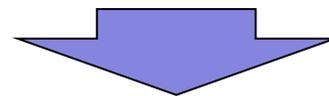
1) 第3ラウンドはすぐ出来て、具体的で実行可能性のある項目をたくさん出す

【状況】

台車に積んだ荷を取ろうとしている



②. 台車に足を掛けて、荷を持ち上げようと踏ん張ったとき、台車が前に動いて大股開きになり転倒する



- ※1. 荷に近い位置に移動して持ち上げる (※印は4ラウンド絞り込みで)
- 2. 台車のストッパーを掛ける
- 3. しゃがんで荷を引き寄せてから持ち上げる
- 4. 足をそっと乗せて後ろ重心で荷を持ち上げる

第3ラウンドは第2ラウンドで絞り込まれた危険に対して、すぐできる具体的な対策をたくさん出す。対策は**具体的な作業行動が取れることがポイント**になる。注意する、確認する、などのような何をどうすれば良いか分からないような抽象的対策は不十分！

第3ラウンドで気を付けたいポイントは

1) 日常的に使っている言葉ではあるが、実は不明確な “暗黙の了解言葉、”

暗黙の了解言葉(お互い分かったつもり言葉)

具体的な行動まで落とし込む

- | | | |
|---------------------|--------------|-------------------|
| ①手元に 注意 する | → どの様に注意する？ | → 回転物から手元を10cm離す |
| ②足元をよく 確認 する | → 確認して何をする？ | → 小股・ベタ足でゆっくり歩行 |
| ③相手に 合図 をする | → どの様に合図する？ | → ○×ジェスチャーで合図する |
| ④お互いに 声を掛け合う | → どの様に声かけする？ | → ゴー・ストップで声をかける |
| ⑤感電に 気を付ける | → 気って何、付け方は？ | → 電源OFF、スイッチテープ貼り |

2) 今すぐに対応できる対策なのか？ リスクアセスメントでの対策不足なのか？



“**台車のストッパーを掛ける**、” という対策を選択したとき・・・
台車にストッパーがあるのか？ が問題になります。
この場合は、リスクアセスメントでストッパー付きの台車を準備するように指示がされていて、初めて有効になります。

注) 手順や工程、使用機材の変更を伴う対策は再リスクアセスメントが必要

KYの対策は基本的には『**作業行動の変容**』になります。

その前に作業計画時点でリスクアセスメントによる徹底した安全な作業工程、効果的で安全な機材等の検討が必要

第4ラウンドの目標設定は総まとめ

1) 第4ラウンドの行動目標は第1～第3ラウンドまでの総まとめの目標設定になる



【状況】

台車に積んだ荷を取ろうとしている

【危険ポイント】

台車に足を掛けて、荷を持ち上げようと踏ん張ったとき、台車が前に動いて大股開きになり転倒する

【対策】

荷に近い位置に移動して持ち上げる

本日の(チーム)行動目標

台車から荷を取るときは、荷に近い位置に移動して持ち上げよう ヨシ！

目標設定（本日の（チーム）行動目標）での注意事項

- ① 危険な**場面を特定**する。・・・台車から荷を取るときは
（この場合は台車から荷を取るときに危険を検討しているので、この場面を必ず入れる）
- ② 行動目標は第3ラウンドで決めた**具体的対策**を入れる。・・・荷に近い位置に移動して
（折角検討した内容が行動目標で「気を付けよう、などのスローガンにならないこと）

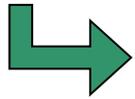
※KYは小さく細かい安全対策ですが、小さな気づきが大切な命を守ります。（格言：神は細部に宿る）

指差し呼称は「場面の特定、箇所で

1) 特定された危険な場面で、一呼吸入れて対策を思い起こして指差し呼称する

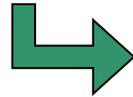
(チーム)行動目標

台車から荷を取るときは、荷に近い位置に移動して持ち上げよう ヨシ!



特定された危険な場面

台車から荷を取るときは、荷に近い位置に移動して持ち上げよう ヨシ!



絞り込まれた具体的対策

指差し呼称の場面 (この場面で一呼吸入れて指差し呼称)



荷に近い位置
移動 ヨシ!

もう一度このシートの使い方考えましょう

【デンソー版】
作業指示書・始業前KYM記録表

工事日	平成 年 月 日	元請・元方会社	
工事名		施工会社	
作業人員	名	作業責任者	

作業責任者が事前に作成する

No	作業内容(手順)	計 画 時 間							作業者名	危険要因は○(重点◎)	リスクアセスメントを織り込んだ急所・ポイント 急所・ポイントは具体的に(～の措置をする等の表現で)
		8	10	12	14	16	18	20			
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

毎朝、ちょっとした時間で
KYを使って危険を考える。
少しずつメンバーの危険感受性
が上がり、丁寧な仕事につながり、
職場が活性化するはずです。
いい仕事、安全な仕事、
KYからスタートです。

作業指示後、全員で現場を見てKYMを行う(即時KYM 4ラウンド法)

K Y M	危険のポイント(～なので～なる)重点をさしぼる ◎印	◎に対して対策(私達はこうする)	健康・KYM確認了者チェック(フルネーム)				パトロール(工責・作責記入欄) (作業配慮事項・ハットロール等のコメントetc)
			氏名	健康確認	氏名	健康確認	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
	【本日の行動目標】	【ワケポイント指差し呼称】					
	ヨシ!!		ヨシ!!				

5段階TBM実施記録

	1段階	2段階	3段階	4段階	5段階
実施時間	:	:	:	:	:
実施者名					

火気使用の場合

使用予定	時 分 ~ 時 分
監視人(必須)	
30分後確認者	

作業指示、KY、5段階TBM、きっちり使えば必ず役に立つシートです。

デンソー安全衛生協議会